

NHK
BS4K

讃岐の秘宝 “衆鱗図”の謎に迫る

BS4K 7月6日(土) 午後7:00~7:45



今から250年前、高松藩五代藩主、松平頼恭(よりたか)は「衆鱗図(しゅうりんず)」と呼ばれる図譜を作った。鯛や鱈、クラゲやエビといった海の生き物723点を収めた日本最古の本格的な魚類図鑑だ。超絶技巧で描かれた魚は今にも飛び跳ねそうなほど生き生きとしており、まさに「精緻にして美麗」の一言につきる。いったい誰がどのように、なぜ描いたのか?その謎はこれまで解き明かされていなかった。しかし、取材を進めていくと、衆鱗図に似た精緻な図譜が日本各地にあり、平賀源内も関わっていた可能性が浮かびあがってきた。番組では、衆鱗図を超高精細映像で撮影。肉眼でも捉えることができない細部までを見つめ、讃岐の秘宝の全貌に迫る美術エンターテインメント番組。

【出演】 荒俣宏 さかなクン

